<実験の概要(聴覚に与える遅延によって身体運動に現れる影響の調査)>

私たちの研究では、よりよい補聴器を開発するためのデータを集めています。

もしも、補聴器から聞こえてくる音が、<u>実際の音よりも遅れて聞こえたら</u>、人によっては、 **身体の動作も音につられて遅れる、などの影響が現れるかも**しれません。 本日は、その<u>影響を測定する実験</u>と、<u>聴力検査(閾値検査)</u>を行います。

影響を測定する実験では、一定のリズムで鳴るメトロノームの合図音に合わせて、ゲームコントローラのボタンを何回か押していただきます。

ゲームコントローラのボタンを押すと、ヘッドホンから「ピッ」という音が<u>ボタンを押した</u> 瞬間に聞こえたり、ボタンを押してから少し遅れて聞こえたりします。

実験の開始と終了は、こちらが合図します。

ボタンを<u>押し間違えたり、押すタイミングがずれたりしても構いません</u>ので、リラックスしてボタンを押してください。